



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月4日

上場会社名 株式会社ダイヘン 上場取引所 東・福  
 コード番号 6622 URL https://www.daihen.co.jp/  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 哲也  
 問合せ先責任者(役職名) 企画本部経理部長 (氏名) 小澤 茂夫 (TEL) 06-6390-5506  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	97,321	△2.9	6,184	36.1	7,409	51.8	4,836	40.5
2020年3月期第3四半期	100,274	△2.2	4,544	△5.9	4,882	△5.8	3,443	△0.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 6,084百万円(73.6%) 2020年3月期第3四半期 3,505百万円(216.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	195.93	—
2020年3月期第3四半期	138.81	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	160,905	89,303	52.1
2020年3月期	162,327	85,344	49.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 83,823百万円 2020年3月期 79,964百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	45.00	—	40.00	85.00
2021年3月期	—	42.50	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	42.50	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2020年3月期中間配当金の内訳 記念配当 5円00銭 特別配当 一円一銭

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	△3.5	9,500	4.8	10,500	12.2	7,000	4.9	283.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	27,103,291株	2020年3月期	27,103,291株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,419,118株	2020年3月期	2,396,287株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	24,683,554株	2020年3月期3Q	24,805,946株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期のダイヘングループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により厳しい状況となりましたが、半導体関連投資が堅調に推移いたしました。その結果、売上高は973億2千1百万円となり対前年同期若干の減少(2.9%減)に留まり、利益面におきましては、コスト削減などにより営業利益は61億8千4百万円(前年同期比16億4千万円増)となりました。また、経常利益は、持分法適用会社での土地売却益の計上もあり74億9百万円(前年同期比25億2千6百万円増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、48億3千6百万円(前年同期比13億9千3百万円増)となりました。

セグメント別の状況につきましては、以下のとおりであります。

## ① 電力機器事業

コロナ禍の影響による東南アジアでの大形変圧器の据付工事や国内での工場受電設備更新の先送りがあり、売上高は440億8千1百万円(前年同期比7.0%減)となりました。営業利益は、コスト削減などにより37億3千9百万円(前年同期比3億3千3百万円増)となりました。

## ② 溶接メカトロ事業

中国では経済の回復が顕著となり産業用ロボットの販売が堅調に推移しましたが、その他の地域での自動車関連投資の回復は低水準に留まり、売上高は271億9千6百万円(前年同期比14.7%減)となり、営業利益は16億9百万円(前年同期比9億7千3百万円減)となりました。

## ③ 半導体関連機器事業

次世代通信規格5Gのインフラ整備に伴い様々な半導体関連投資が堅調に推移しておりますことから、売上高は259億7百万円(前年同期比24.3%増)となり、営業利益は41億9千5百万円(前年同期比21億9千6百万円増)となりました。

## ④ その他

売上高は1億4千9百万円、営業利益は5千4百万円で、前年同期からの大きな変動はありません。

(参考) セグメント別の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高		売上高		営業利益	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
電力機器事業	47,719	△9.1%	44,081	△7.0%	3,739	+9.8%
溶接メカトロ事業	29,237	△10.5%	27,196	△14.7%	1,609	△37.7%
半導体関連機器事業	26,996	+16.0%	25,907	+24.3%	4,195	+109.9%
その他	149	+0.1%	149	+0.1%	54	+18.6%
全社計	104,103	△4.1%	97,321	△2.9%	6,184	+36.1%

**(2) 財政状態に関する説明**

当第3四半期末の資産合計は、株式相場の上昇に伴い投資有価証券が増加したものの、受取手形及び売掛金の減少により1,609億5百万円（前年度末比14億2千2百万円減）となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金や借入金などの減少により716億1百万円（前年度末比53億8千2百万円減）となりました。

純資産合計は、利益剰余金の増加により893億3百万円（前年度末比39億5千9百万円増）となりました。なお、自己資本比率は前年度末の49.3%から2.8ポイント上昇して52.1%となりました。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

通期の業績予想につきましては、前回公表値（2020年8月6日公表）を修正しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,019	13,554
受取手形及び売掛金	38,349	30,778
商品及び製品	14,883	18,521
仕掛品	9,886	11,593
原材料及び貯蔵品	17,326	16,556
その他	3,108	4,152
貸倒引当金	△49	△513
流動資産合計	98,525	94,644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,797	19,861
機械装置及び運搬具（純額）	7,017	6,542
工具、器具及び備品（純額）	1,848	1,748
土地	8,783	8,787
リース資産（純額）	494	391
建設仮勘定	2,075	1,566
有形固定資産合計	40,017	38,898
無形固定資産		
ソフトウェア	1,712	1,644
リース資産	49	34
その他	251	235
無形固定資産合計	2,014	1,914
投資その他の資産		
投資有価証券	13,530	17,121
出資金	929	924
長期前払費用	169	122
退職給付に係る資産	5,480	5,732
繰延税金資産	1,150	1,038
その他	608	605
貸倒引当金	△97	△98
投資その他の資産合計	21,771	25,446
固定資産合計	63,802	66,260
資産合計	162,327	160,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,856	26,421
短期借入金	6,910	7,139
1年内返済予定の長期借入金	3,784	4,084
リース債務	181	141
未払法人税等	1,820	729
賞与引当金	2,871	1,434
役員賞与引当金	90	25
工事損失引当金	56	19
その他	6,430	6,212
流動負債合計	50,001	46,208
固定負債		
長期借入金	21,754	19,412
リース債務	295	205
繰延税金負債	959	1,851
役員退職慰労引当金	51	59
耐震工事関連費用引当金	706	669
製品安全対策引当金	43	27
退職給付に係る負債	1,951	1,946
資産除去債務	74	74
その他	1,145	1,145
固定負債合計	26,982	25,392
負債合計	76,983	71,601
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,596	10,596
資本剰余金	10,016	10,023
利益剰余金	59,628	62,420
自己株式	△4,123	△4,193
株主資本合計	76,117	78,847
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,987	4,928
繰延ヘッジ損益	6	—
為替換算調整勘定	1,704	659
退職給付に係る調整累計額	△851	△611
その他の包括利益累計額合計	3,846	4,976
非支配株主持分	5,380	5,480
純資産合計	85,344	89,303
負債純資産合計	162,327	160,905

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	100,274	97,321
売上原価	69,166	66,179
売上総利益	31,108	31,141
販売費及び一般管理費	26,563	24,957
営業利益	4,544	6,184
営業外収益		
受取利息及び配当金	291	269
持分法による投資利益	132	774
為替差益	—	67
その他	532	574
営業外収益合計	956	1,686
営業外費用		
支払利息	196	139
為替差損	52	—
売上割引	124	101
その他	243	220
営業外費用合計	618	462
経常利益	4,882	7,409
特別利益		
固定資産売却益	77	—
投資有価証券売却益	37	—
特別利益合計	115	—
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	464
製品事故対策費用	—	120
投資有価証券売却損	34	—
特別損失合計	34	584
税金等調整前四半期純利益	4,962	6,824
法人税等	1,409	1,893
四半期純利益	3,552	4,931
非支配株主に帰属する四半期純利益	109	94
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,443	4,836



## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,552	4,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	686	1,974
繰延ヘッジ損益	△0	△6
為替換算調整勘定	△691	△1,039
退職給付に係る調整額	△4	246
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	△21
その他の包括利益合計	△47	1,152
四半期包括利益	3,505	6,084
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,400	5,965
非支配株主に係る四半期包括利益	104	118

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	47,404	31,877	20,843	100,125	149	100,274
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12	—	12	—	12
計	47,404	31,890	20,843	100,137	149	100,287
セグメント利益	3,405	2,582	1,998	7,987	45	8,032

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおりません。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,987
「その他」の区分の利益	45
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△3,489
四半期連結損益計算書の営業利益	4,544

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	電力機器 事業	溶接メカトロ 事業	半導体関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	44,081	27,182	25,907	97,172	149	97,321
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	14	—	14	—	14
計	44,081	27,196	25,907	97,186	149	97,335
セグメント利益	3,739	1,609	4,195	9,544	54	9,598

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおり  
ます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な  
内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,544
「その他」の区分の利益	54
セグメント間取引消去	0
全社費用(注)	△3,413
四半期連結損益計算書の営業利益	6,184

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。